

令和6年度決算を認定 予算・一般議案86件を議決 議員提案による政策条例「川口市子ども のインターネットの適切な利用の推 進に関する条例」が全会一致で可決

令和7年第4回（12月）市議会定例会は、11月28日から12月23日までの26日間にわたり開かれました。今回、市長から提出された議案は、追加議案を含め、予算議案7件、条例議案など的一般議案79件の合計86件で、審議の結果、いずれも原案どおり可決・同意されました。

なお、9月定例会で閉会中の継続審査となっていました令和6年度一般会計および各種特別会計ならびに水道事業・下水道事業・病院事業の3企業会計のそれぞれの決算は、いずれも認定されました。

補正予算議案

一般会計は、40億3千831万5千円の追加で、その主な内容は次のとおりです。

- ・長引く物価高騰に対し、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した家計支援として、住民税非課税世帯1世帯あたり1万円および75歳以上の高齢者のいる世帯1世帯あたり5千円の給付金を支給するための経費のほか、物価高騰の影響を受けている市内の救急病院に対して支援するための経費。
- ・物価高の影響を強く受ける子育て世帯への支援として、児童1人あたり2万円の物価高対応子育て応援手当を支給するための経費。
- ・ふるさと寄附金の受け入れが当初の見込みを上回ることから、返礼品の送付

所信と報告を述べる奥ノ木市長

などにかかる費用を増額するための経費。

特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業および介護保険事業の3会計で、3千185万9千円が追加され、企業会計は、水道事業および下水道事業において、債務負担行為が設定されました。

一般議案

主なものは次のとおりです。

条例議案

◆川口市学校施設の使用料に関する条例
学校教育上支障のない範囲内で、市立学校の施設を社会教育その他公共のために利用させる場合の使用料に関し必要な事項を定めるもの。

◆川口市自転車駐車場条例の一部を改正する条例
受益者負担の適正化を図るため、使用料の額の改定を行うほか、新たに自転車駐車場を設置することなどから必要な改正を行うもの。

◆川口市立高等学校の授業料等に関する条例の一部を改正する条例
川口市立高等学校における市外通学者の負担のあり方について見直しを行い、全日制課程の市外通学者の入学料の額を改めるもの。

・・・ほか35件

契約議案

◆工事請負契約の締結について

・（仮称）神根総合運動公園整備工事（その1）

・（仮称）神根総合運動公園整備工事（その2）

◆工事請負契約の変更契約の締結について

・戸塚環境センター施設整備工事

・江川第3調節池整備工事（その2）

訴えの提起議案

◆訴えの提起について

・支払督促の申立て

・母子福祉資金償還金の請求

・・・ほか11件

和解議案

◆和解契約の締結について

・住民基本台帳事務における支援措置対象者の個人情報漏えい

公の施設の指定管理者の指定議案

◆公の施設の指定管理者の指定について

・川口総合文化センター

・川口市立南平児童センター

・・・ほか12件

◆公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について
・川口市立川口駅前市民ホール

◆市道路線の認定・廃止議案

◆市道路線の認定について
・幹線第119号線

◆市道路線の廃止について
・鳩ヶ谷第9023号線

◆基本構想を定める議案

◆第6次川口市総合計画基本構想を定めることについて
目標年次である令和17年度までのまちづくりのビジョンを明らかにし、本市の将来の姿を掲げるとともに、その実現に向けて必要とされる施策の基本的な方向を定めるため、基本構想を取りまとめたもの。

◆人事議案

◆川口市公平委員会委員の選任同意について
(敬称略)
玉作 恵美(新任)

◆人権擁護委員の候補者の推薦について
漆山 隆(再任)

河井 徹(再任)

戸ヶ崎幾江(再任)

備藤 泰充(再任)

議員提案

今定例会に議員提案として、条例2件および意見書3件の提出があり、審議の結果いずれも可決され、意見書3件については関係機関へ送付しました。

【条例】

◆川口市子どものインターネットの適切な利用の推進に関する条例(令和8年

4月1日施行)

全ての子どもが被害者にも加害者にもならないよう、子どもたちが安心してインターネットを利用できる環境を整え、子どものインターネットの適切な利用を推進することで、子どもの健やかな成長に資するよう必要な事項を定めるもの。

◆川口市議会議務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例

川口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正に伴い、政務活動費における交通費および宿泊費などについても、現行と同様に、費用弁償に準じた取り扱いとするため、所要の改正を行うもの。

【意見書】

◆子ども・子育て支援制度の公定価格における「地域区分」の見直しに関する意見書

◆国民健康保険制度の抜本的な見直しに関する意見書

◆厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

インターネットで
本会議の様子が
ご覧になれます。
市議会ホームページから
アクセスを。



埼玉県議会からのお知らせ
県議会広報番組
「こんにちは県議会です」
テレビ埼玉(地デジ3ch)にて
放送中

※詳細は県議会ホームページをご確認ください。

問い合わせ…議会事務局 ☎048-257-1405
FAX 048-257-5500

市議会から、より豊かな川口市へ

議員提案による新たな政策条例を制定

12月市議会定例会で、議員提案により

「川口市子どものインターネットの適切な利用の推進に関する条例」を制定しました。

条例制定の背景

インターネットの普及は、社会全体における利便性の向上や情報の共有・発信の容易化など、人々の生活を豊かにする一方で、その利用に伴う新たな課題も生じています。特に、SNSなどのツールは子どもたちの生活に浸透し、犯罪被害やトラブルに巻き込まれる事案が増加しています。こうした状況は、子どもが被害者となるだけでなく、ときには加害者となる危険性も内包しており、社会全体で早急に対応すべき課題となっています。

議員提案による政策条例とは

議員が提案する条例であって、市民の暮らしに直結する市の施策に関するものです。担当部局単位にとどまらない市全体を見渡した立場から、市民の要望を反映した条例を提案することができます。なお、川口市議会では、今回の条例を含め、これまでに14条例を制定しており、その内容や件数の多さから、全国有数の先進市議会の一つとしての地位を確立しています。

これまでに制定した政策条例

- 川口市中小企業振興条例
- 川口市歯科口腔保健の推進に関する条例
- 川口市文化芸術振興条例
- 川口市いじめを防止するためのまちづくり推進条例
- 川口市手話言語条例
- 川口市動物の愛護及び管理に関する条例

条例のポイント

- 市は、子どものインターネットを適切に活用する能力の習得とインターネットの利用による被害の防止を図るため、必要な知識の普及や意識啓発に努めるとともに、個人情報の取り扱い方やトラブルへの対応策など、学習の機会を提供します。
- 市は、子どものインターネットの利用に関して、当事者とその保護者などの不安や不利益などを解消し、心理的負担を軽減するため、相談支援体制を充実させます。
- 保護者は、子どものインターネットの利用による被害の防止に関し、必要な知識や能力の習得のほか、インターネットの利用に関し、子どもとよく話し合い、子どもの成長に合わせたルールづくりに努めるものとします。



詳細は市議会ホームページをご確認ください

問い合わせ…議会事務局 ☎048-257-1405 FAX 048-257-5500

